



球技大会にトップアスリートが参加

7/18(木)能登高校の球技大会が開かれました。競技種目は生徒の投票で決定されますが、今回はバレーボールとフットサルが行われました。生徒たちは全力でスポーツに取り組み、プレイに応援、審判から司会まで幅広く活躍しました。当日はあいにくの猛暑日でしたが、生徒たちは体調不良者を出さずに球技大会を終えました。

また、今回の球技大会にはトップアスリート等がゲストで参加しました。

藤井 美弥さん (バレー元日本代表選手)

浦田 景子さん (ビーチバレー選手)

本村 嘉菜さん (ビーチバレー選手)

本村 成優さん (ビーチバレー選手)

安田 理大さん (サッカー元日本代表選手)

巻 誠一郎さん (サッカー元日本代表選手)

GAKU-MC さん (ミュージシャン 日本代表応援ソング「勝利の笑みを君と」)

エキシビジョンマッチではトップアスリートと能登高生の試合も見られました。生徒たちはアスリートの華麗なプレイに歓声をあげていました。さらに、昼休みにはミュージシャンのGAKU-MCさんによるミニライブも行われました。生徒たちとのコールアンドレスポンスは、球技大会を彩る一幕となりました。能登高校魅力化プロジェクトからのお願いに快く応えてくださったアスリートの皆様、学校行事に上手くプログラムを組み込んでくださった能登高校の皆様、本当にありがとうございました！



GAKU-MC さんのライブ



生徒たちにメッセージを送る選手団



フットサルに参加する元サッカー日本代表選手



バレーボール選手と教員の合同チーム

夏休みのまちなか鳳雛塾

まちなか鳳雛塾の夏休み中の様子をご報告します。能登高校の夏休み期間に合わせて、まちなか鳳雛塾では開塾時間を早めて対応していました。午前中やお昼から塾に来て勉強を頑張っている塾生たち、上手く学習を進められたでしょうか。

夏休みは学校生活を離れて、比較的自由に時間を使える期間です。塾生の中には志望校の受験に向けた対策問題集に取り組んだり、実際に進学先の大学のキャンパス見学に行っている生徒もいます。また、ある生徒は夏休みを活用して探究学習を進めているメンバーとのミーティングを行っていました。他の生徒は部活動に熱心に取り組む、大会へ向けた追い込みをしています。

塾生と面談を通して話をしていると、生徒自身も自分の興味がよくわからないことが多いです。また、進路志望がはっきり定まっている生徒も、自分の進路について考えるようになったきっかけは様々です。YouTube をみているとき、趣味に打ち込んでいるとき、本を読んでいるとき、音楽を聴いているとき、オープンキャンパスに参加したとき。どんなときに自分の興味が気づくかは分からないものですね。

勉強をして自分の進路を実現したいと思えるのは、その先の大学生活や学びに関心が持てるからです。しかし、自分の興味関心を知るのは簡単なことではありません。まちなか鳳雛塾では生徒への進学情報の共有や、進路について考えるための取り組みを随時行っています。大人が全く関知していない分野から、生徒の興味のタネが芽生えるかもしれません。

能登高校保護者説明会

7/26(金)能登高校への入学を検討しているご家庭向けに、保護者説明会が行われました。能登高校の先生方だけでなく、町役場職員・能登高校魅力化プロジェクトスタッフも参加し、保護者の皆様に能登高校での学校生活や学びについてお話ししました。全体での教育内容や学校説明の後、先生と保護者が各テーブルに分かれ、少人数の対話形式での説明も行われました。日々生徒と接している先生方から、生の話を伝えられる良い機会になったと思います。能登高校魅力化プロジェクトとしても、能登高校と一丸となって生徒の学びを支えていく所存です。



保護者説明会の様子



保護者説明会の様子

お知らせ

中学生クラスは定員に達したため入塾受付を停止しております。入塾をご希望される方は、定員が空き次第ご連絡いたしますので、お問い合わせください。